

センシリオン、人工呼吸器向けの近位流量測定用シングルユースガスフローセンサー「SFM3304-D」をグローバルで提供開始

使い捨てタイプのガスフローセンサー「SFM3304-D」は、患者の近くで使用することを想定して設計されており、人工呼吸器、スマート蘇生装置、薬剤ネブライザーなどに最適なソリューションです。吸気・呼気の双方向の流量を最大±250 slm まで高精度に測定できます。また、高湿度環境下での結露を防止するヒーターを内蔵しており、医療用コネクターを採用しているため、呼吸回路チューブにも容易に接続できます。



SFM3304-250-D は、患者近位部での流量モニタリング用途向けに開発された新世代ガスフローセンサーです。従来製品 SFM3300-D の後継機種として、ピン配置およびフォームファクタの互換性を維持しながら、フローパス設計を刷新するとともに、4 世代新しいセンサーチップを採用しています。これにより、ノイズ性能の向上や入口条件への依存性の低減を実現しました。さらに、応答時間のチューニング機能、平均化オプション、高度な診断機能、高速データ読み出し機能など、新たな機能も搭載しています。

SFM3304-D は、汚染防止と使いやすさを考慮した個別包装を採用しています。包装材はエチレンオキシド（EO）ガス透過性を備えているため、滅菌工程にも対応可能です。販売代理店を通じて提供される製品には、トレーサビリティに必要な情報を記載した標準ラベルが貼付されています。プロジェクト登録により、用途や要求事項に応じたラベルのカスタマイズにも対応しています。



「SFM3304-D は、前モデルの SFM3300-D と外観は似ていますが、その革新性は新世代のセンサーチップと新たに設計した流路にあります。実績のある使い捨て近位センサーのコンセプトはそのままに、堅牢性と使いやすさを兼ね備えたシングルユースセンサーを実現しています。緊急時でも容易に接続・取り外しができるほか、結露を防止するヒーターも搭載しています。

また、SFM3304-D では大幅な性能向上を実現しました。新しい流路設計により、センサーのノイズ特性が向上し、流入口条件の影響を受けにくくなるとともに、圧力損失も低減しています。さらに、新世代のセンサーチップの採用により、I²C 通信およびデータ読み出し周波数の高速化、診断機能やステータス情報の強化を実現しました。加えて、センサーの応答時間や平均化処理を調整することも可能です。」

と、ガスフローセンサーのプロダクトマネージャーである Pauline Simonet は述べています。

SFM3304-D は現在、世界各地の販売代理店を通じてご購入いただけます。

SFM3304-D の詳細や製品のご購入については、[当社ウェブサイト](#)をご覧ください。センシリオンの販売代理店までお問い合わせください。

センシリオンについて — 環境・フローセンサーソリューションのエキスパート

センシリオンは、効率・健康・安全性・快適性の向上に貢献するセンサーとセンサーソリューションを提供する世界有数の企業です。1998 年に設立され、現在はスイスのシュテファに本社を置き、世界各地で約 1,200 人の従業員を擁しています。

当社の製品ラインアップには、湿度・温度、揮発性有機化合物（VOC）、窒素酸化物（NO_x）、二酸化炭素（CO₂）、ホルムアルデヒド、粒子状物質（PM_{2.5}）などの環境センサーに加え、ガスおよび液体フローセンサー、差圧センサー、ガス漏れ検知センサーが含まれます。これらのソリューションは、さまざまな分野・用途で採用されています。イノベーションのパイオニアとして、センシリオンは自動車、産業、医療技術、HVAC、コンシューマー製品の各市場のお客様やパートナーの多様なニーズに対応するソリューションと、費用対効果に優れた高品質な量産製品を開発しています。詳細情報や最新の企業情報は www.sensirion.com をご覧ください。